

4月の園だより

学校法人志賀学園

松の実こども園

令和5年4月1日

ガーデニングクラブのお母様方が植えてくださったチューリップやパンジーが、皆さんのご入園ご進級をお祝いするかのよう、色とりどりと咲いています。

進級したお友だちも、職員も、両手いっぱい広げて、皆さんをお待ちしていました。保護者の皆様にとりましては、小さな我が子を預けることに、期待に胸をふくらませながらも、多少不安もあるかと思いますが、『松の実こども園』に毎日楽しく通えるよう、職員一同心を込めてお預かりさせていただきます。

新しい環境に緊張や戸惑いを抱え、当初は泣くお子様がいるかもしれません。それは、先の見通しが出来ないための一時的なことです。園では、まず先生が子ども一人ひとりとお話したり一緒に遊んだりして、生活の流れを伝えて行き、信頼関係を繋いでいきます。園に慣れるまでには、多少時間がかかるお子様もいるかと思いますが、一人ひとりの気持ちに寄り添い、お子様がわくわく・ドキドキ楽しいと思える関わりと、遊びや生活の環境を整えて参ります。いつまでも泣き続ける子どもはいません。必ず園の生活が楽しく感じられるようになります。それを信じてお任せください。

さて、本園の建学の精神は『感性の豊かな日本の心をもった真の国際人の育成』です。それに鑑み教育方針の一つに「日本の良き伝統を伝える」とあります。昨今、WBCで「侍ジャパン」が優勝を果たし、日本中に感動と、子どもたちに『夢』を与えてくれました。よく海外で日本のスポーツ選手の礼儀正しさや試合後のベンチが綺麗なこと、相手の選手への感謝の気持ちやいたわりなど感心されています。子どもたちには、四季折々の伝統行事を分かり易くお話ししたり体験しながら、日本文化や豊かな感性を育み、日本のみならず海外で活躍できるような人格形成の基礎を築いて参りたいと思います。

保護者の皆様には、子どもが健康で元気よく園に通えるよう、健康管理をよろしく願います。元気の源は朝ご飯です。一日元気に過ごすためには、朝ご飯をしっかり食べさせ送り出してください。夜寝ている間に体温は下がりますが、朝ご飯を食べることで上がっていき体を動かす準備や脳がはたらく為のエネルギーに変わります。朝ご飯を抜くと、低体温や集中力の低下などの原因にもなります。しっかり食べて一日元気に過ごせるようにしましょう。子どもの生活はあそびが中心です。子どもは、遊びの中から多くのことを学んでいきます。生活の中で必要な挨拶や返事、思いやる心など、これからの園生活の中で、遊びを通して少しずつ身につけて行けるよう、園とご家庭が力を合わせて子育てに向き合ってください。